

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	Bbr. No. 11	調査位置	広島県豊田郡大崎上島町中野地内	北緯	34° 14' 38.3913"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	2022年 9月 9日 ~ 2022年 9月 12日	東経	132° 52' 57.4097"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ ー ー 定 者		試験機	YBM-05	ポンプ	YBM BP-3
ボーリング責任者		エンジン	ヤンマー-NFD10-EK		
孔口標高	TP 2.87m	角	180° 上下 90° 度	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	18.00m	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試験採取	室原位置試験	削孔月日		
												深度-N値図								深 度 (m)	100mm ごと の 打撃回数
												N 値	0	100	200	300					
1			埋土 礫混りシルト質砂			褐 灰		rd1		中砂主体。含水中。φ2~30mmの角~亜角礫を混入。全体的にシルト分不均質である。2m付近で礫量やや少量となる。	09.12 2.85	1.15	1	1	2	2	3	3.45	P-1	○	
2			シルト混じり砂			灰		rd1		中砂主体。含水中。全体的に腐植物及び貝殻片を混入。部分的にφ2mm程度の細礫を少量混入。4m付近でシルト分や多く不均質である。		2.15	1	1	1	3	5.15	P-2	○		
3			シルト			灰		rc1		粘性が強く、均質なシルト。腐植物及び貝殻片を混入。		3.15	1	1	2	4	3.45	P-3	○		
4	-0.93	3.80	砂質シルト			灰		rc3		細~中砂を混入する砂質シルト。全体的に腐植物を混入し、φ2mm程度の細礫を少量混入。一部、均質なシルトとして採取される。		4.15	2	1	2	5	10.15	P-4	○		
5			シルト			灰 & 暗 灰		rc4		粘性が強く、均質なシルト。13m以深で腐植物を多く混入し、暗灰色を呈する。		5.15	1	1	1	3	13.45	P-5	○		
6	-1.53	7.40	シルト質砂			灰		rd2		中砂主体。含水中。シルト分を不均質に混入。		6.15	1	1	2	3	14.15	P-6	○		
7			シルト			灰		rc4		粘性が強く、均質なシルト。腐植物を混入。		7.15	1	1	2	4	15.14	P-7	○		
8	-5.83	8.70	強風化花崗岩			褐 灰 ~ 淡 褐 灰		rd5		礫混じり砂状コア~砂礫状コア。岩組織は明瞭に残留する。指圧にて容易に崩れる。		8.15	1	1	2	3	16.45	P-8	○		
9			風化花崗岩			淡 褐 灰		rd5		岩片状コア~長棒状コア。ハンマーの軽打にて容易に亀裂を生じる。		9.15	3	3	3	9	17.00				
10												10.15	2	2	2	6	17.00				
11	-8.93	11.80										11.15	1	1	2	4	18.00				
12												12.15	2	3	3	8	18.00				
13	-11.53	14.40										13.15	3	3	3	9	18.00				
14												14.15	4	5	3	12	18.00				
15	-12.13	15.00										14.45	5	5	3	12	18.00				
16												15.15	3	2	3	8	18.00				
17	-12.93	15.80										15.45	8	2	3	8	18.00				
18												16.15	14	18	18	50	300				
19	-14.16	17.03										16.45	50	30	50	30	30				
20												17.00	50	30	50	30	30				
21	-15.13	18.00										17.00	50	0	50	0	0				
22												18.00	0	0	0	0	0				